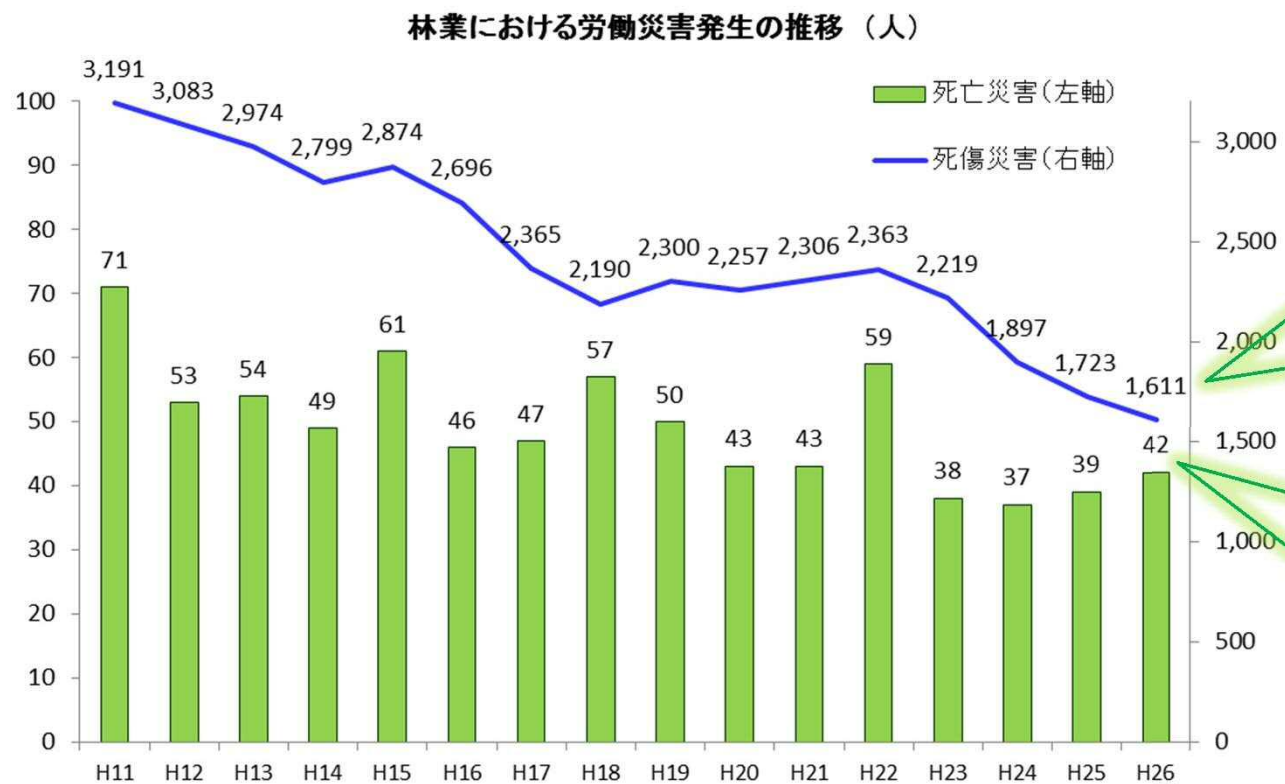


# 林業労働災害の発生状況

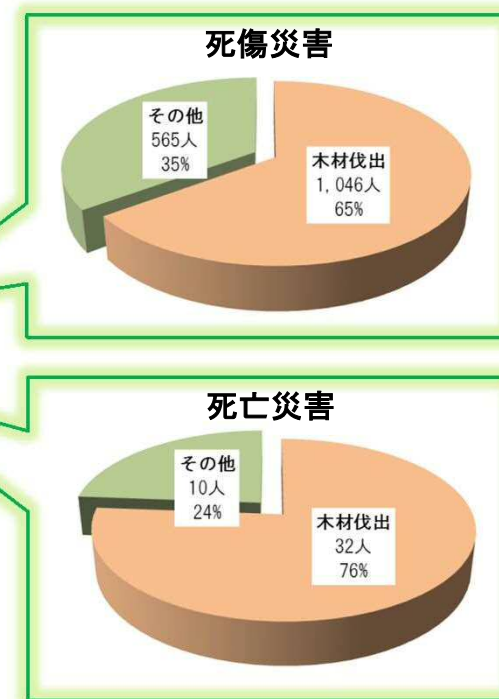
資料1

林業労働災害の発生状況は、長期的には減少しているが、死亡災害は増加傾向。  
労働災害の発生率は他の産業と比較して依然として高い状況。

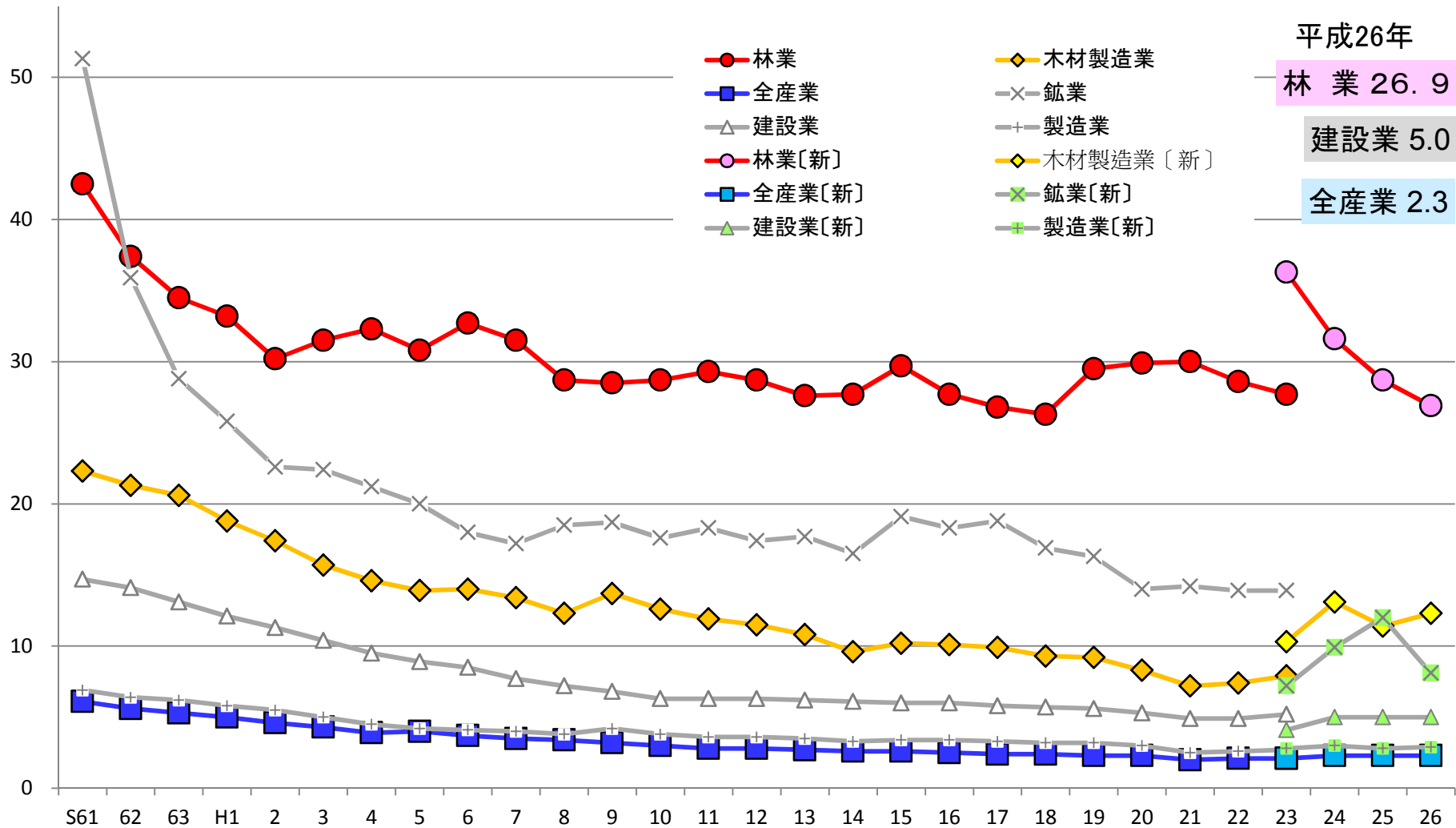


注：東日本大震災を原因とするものを除く(H23)

出典：労働者死傷病報告（厚生労働省）



○労働災害発生率(死傷年千人率)の産業間比較と推移

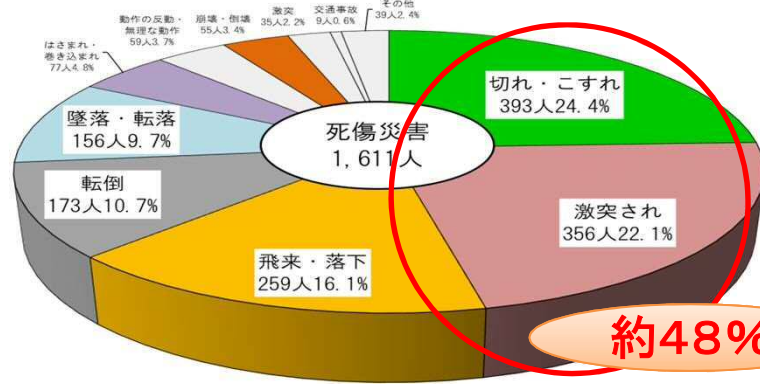


平成26年  
 林業 26.9  
 建設業 5.0  
 全産業 2.3

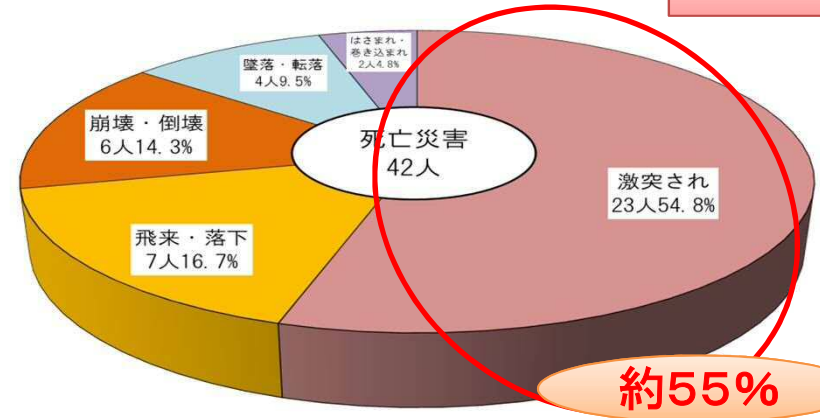
資料:産業別死傷年千人率(厚生労働省) 死傷年千人率とは、労働者1,000人あたり1年間に発生する死傷者数(休業4日以上)。  
 注:平成24年より算定基礎を「労働者災害補償保険事業年報」及び「労災保険給付データ」から「労働者死傷病報告書」及び「総務省労働力調査」に変更。

# ○事故の型別にみた林業労働災害発生状況(H26)

資料3



約48%



約55%

# ○事故の型別にみた林業労働災害発生状況(H17~H26の10年間)

事故の型別発生状況(死傷災害)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動無理な動作	その他	分類不能	合計
H17	213	271	62	361	85	487	115	652	5	1	4	6	2			2	16		57	24	2	2,365
H18	216	264	53	334	71	456	116	585	1		5		1				16		52	19	1	2,190
H19	219	228	50	340	84	477	107	672	6		6	1				1	17		68	22	2	2,300
H20	214	248	45	319	81	456	105	663	4		13	1	1				5	2	69	28	3	2,257
H21	209	250	37	398	93	443	89	656	6		5	1				3	11		62	42	1	2,306
H22	197	245	40	351	107	525	120	626	10		10	1				1	29		65	34	2	2,363
H23	190	242	43	327	72	505	110	598	2	1	10	2					17		72	31	2	2,224
H24	182	205	38	301	64	426	89	468	6		12						28	3	48	26	1	1,897
H25	166	190	45	279	61	345	115	399	6		9	1				1	8		65	33		1,723
H26	156	173	35	259	55	356	77	393	1		12	1					9		59	24	1	1,611
計	1,962	2,316	448	3,269	773	4,476	1,043	5,712	47	2	86	14	4	0	0	8	156	5	617	283	15	21,236

約48%

事故の型別発生状況(死亡災害)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動無理な動作	その他	分類不能	合計
H17	4	1		6	7	25	1	1		1			1									47
H18	7	2		4	11	21	4	1			1						4			2		57
H19	12			5	8	22	2													1		50
H20	9	1		6	6	16	2	2		1												43
H21	13	2		8	3	14	2													1		43
H22	12	1	1	6	11	19	2	3			1						2			1		59
H23	6		2	5	4	14	3				2						1			1		38
H24	9			6	3	14	1	1			2							1				37
H25	10	2		7	2	10	3	2			1									2		39
H26	4			7	6	23	2															42
計	86	9	3	60	61	178	22	10	0	2	7	0	1	0	0	0	7	1	0	8	0	455

約41%